

清流通信「四万十川物語」

第38巻(H12.5.10)

送信者：高知県四万十川対策室

tel(088)-823-9795 fax(088)-823-9296 e-mail s14102@ken.pref.kochi.jp

21世紀のとびらを開けて

～高知大学教育学部附属小学校の取り組み～

「四万十川物語」読者の皆様、こんにちは。

ゴールデンウィークも過ぎましたが、みなさん元気で過ごしてでしょうか。四万十川流域も連休中はたくさんの観光客を迎え、連日大変なにぎわいを見せていました。

今回は高知大学教育学部附属小学校の6年生が作った小冊子「21世紀のとびらを開けて」について、お知らせします。

この小冊子は、昨年、高知大学附属小学校の6年生120人が高知県の県政について約半年をかけて取材を行ったもので、自分達が興味を持った事柄を調べるため、自分達で県庁の各課で取材を行ったものです。行政の取組みの内容や自分たちの感想がまとめられています。四万十川対策室へは12人の子供達が四万十川に関心を持って取材に来てくれました。

どのようなことに一番興味を持っているのかと小冊子を見てみると、やはり一番の関心は川の汚れのよう。空き缶のポイ捨てについて書いたものや、家庭排水や畜産の糞尿についてふれたもの、道路工事についてのものもありました。中には「森林の適正な管理とはだれがどのようなことをしているのかなと思った。」など流域の保水力の向上について鋭い視点で切り込んだものもありました。

子供達も四万十川の清流保全の大切さを敬感に感じていることが分かる内容でした。環境保全に対する子供達の意識がどんどん広がって、清流四万十川が次の世代に引き継がれるよう努力する決意を新たにしました。



四万十なんでも事典配布終了

前号でお伝えしました、四万十なんでも事典の郵送につきまして、当初予定しておりました1000名を超える方々から申し込みがありましたので、締め切らせていただきます。予想以上の反響と皆様からの温かいご声援、どうもありがとうございました。

なお、発送作業が若干遅れ気味となっております。申し込んでいるのにまだ届いていない方は、申し訳ありませんがもうしばらくお待ち下さい。

event情報!

6月4日 橘原町にて、四国神楽(かぐら)大会・土佐牛まるがじり大会があります。四国神楽大会は入場無料。土佐牛まるがじり大会は入場券が必着です。前売り券についてのお問い合わせは下記まで。開催場所は両方とも橘原町太郎川公園です。

問い合わせ先

土佐牛まるがじり大会:

津野山農業協同組合

0889-65-0329

四国神楽大会:

橘原町教育委員会

0889-65-1111

次巻(6月10日発行)は「四万十カーヌー工房」を予定